



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月12日

上場会社名 松尾電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6969 URL <http://www.ncc-matsuo.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員 (氏名)常俊 清治  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員総務経理部門長 (氏名)網谷 嘉寛 (TEL) (06) 6332-0871  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,440	△21.3	△83	—	△79	—	△320	—
27年3月期第2四半期	3,102	△2.7	△34	—	△22	—	△44	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △383 百万円(—%) 27年3月期第2四半期 17 百万円(△76.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△12.47	—
27年3月期第2四半期	△1.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	8,033	5,206	64.8
27年3月期	8,061	5,589	69.3

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 5,206 百万円 27年3月期 5,589 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	△11.5	△130	—	△130	—	△550	—	△21.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	26,220,000株	27年3月期	26,220,000株
28年3月期2Q	502,443株	27年3月期	500,423株
28年3月期2Q	25,718,229株	27年3月期2Q	25,724,110株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のエレクトロニクス業界の状況につきましては、電子部品の出荷額は主に中国及び米州向けを中心に増加傾向で推移しましたが、民生用及び産業用電子機器の国内生産は前年同四半期に比べて横ばいとなりました。

このような環境のもとで、当社グループの売上高につきましては、車載用レーダー装置及び医療機器向けは増加したものの、自動車電装及び鉄道関連分野向けを中心とした二酸化マンガンタンタルコンデンサの大幅な減少を補うことができませんでした。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高につきましては、前年同四半期比21.3%減少し、24億4千万円となりました。損益につきましては、売上高の減少により、営業損失8千3百万円（前年同四半期比4千8百万円悪化）、経常損失7千9百万円（前年同四半期比5千7百万円悪化）、親会社株主に帰属する四半期純損失3億2千万円（前年同四半期比2億7千6百万円悪化）となりました。

なお、保有する有価証券の売却による投資有価証券売却益4千1百万円を特別利益に、コンデンサ取引に関する当局等の調査対応のための弁護士報酬等2億7千9百万円を特別損失にそれぞれ計上しました。

セグメントの業績は次のとおりです。

## ① タンタルコンデンサ事業

タンタルコンデンサ事業につきましては、カーエレクトロニクス分野及び鉄道関連分野向けの需要が大幅に減少しました。この結果、タンタルコンデンサ事業の売上高は19億9千万円（前年同四半期比22.0%減少）、セグメント利益は1億5千2百万円（前年同四半期比23.9%減少）となりました。

## ② 回路保護素子事業

回路保護素子事業につきましては、高電流ヒューズへの需要が減少しました。この結果、回路保護素子事業の売上高は3億6千5百万円（前年同四半期比18.4%減少）、セグメント利益は1千7百万円（前年同四半期比38.3%減少）となりました。

## ③ その他

その他の売上高は8千3百万円（前年同四半期比16.5%減少）、セグメント損失は5百万円（前年同四半期比5百万円改善）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、仕掛品の増加等により流動資産が増加しましたが、投資有価証券の売却により投資その他の資産が減少したことにより固定資産が減少となり80億3千3百万円（前連結会計年度末比2千7百万円減）となりました。

負債は、短期借入金の増加等により28億2千7百万円（前連結会計年度末比3億5千5百万円増）となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少、投資有価証券の売却によるその他有価証券評価差額金の減少等により52億6百万円（前連結会計年度末比3億8千3百万円減）となりました。

## キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ9千7百万円増加し、9億4千4百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失、たな卸資産の増加等によりマイナス2億2千7百万円（前年同四半期比2億9千5百万円減）となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却等により1億4千万円（前年同四半期比1億5千7百万円増）となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金が増加したこと、配当金の支払額が減少したこと等により1億8千4百万円（前年同四半期比2億3千6百万円増）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年11月6日に公表しました数値から修正を行っていません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,986,472	2,084,016
受取手形及び売掛金	1,698,554	1,632,377
有価証券	25,216	25,222
製品	656,543	660,496
仕掛品	331,915	435,176
原材料及び貯蔵品	397,359	391,228
その他	24,437	35,748
貸倒引当金	△1,698	△1,634
流動資産合計	5,118,800	5,262,632
固定資産		
有形固定資産		
土地	840,666	840,666
その他	21,735,137	21,658,714
減価償却累計額及び減損損失累計額	△20,780,637	△20,698,366
その他(純額)	954,500	960,348
有形固定資産合計	1,795,166	1,801,014
無形固定資産	30,300	30,152
投資その他の資産		
投資有価証券	1,098,912	921,786
その他	18,501	18,324
貸倒引当金	△0	-
投資その他の資産合計	1,117,413	940,110
固定資産合計	2,942,880	2,771,277
資産合計	8,061,681	8,033,909

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	513,168	555,968
短期借入金	700,000	900,000
未払法人税等	15,735	12,331
設備関係支払手形	3,172	5,939
その他	323,853	422,475
流動負債合計	1,555,930	1,896,714
固定負債		
繰延税金負債	178,762	166,629
環境対策引当金	9,322	9,322
退職給付に係る負債	697,476	688,332
資産除去債務	7,206	7,273
その他	23,089	59,271
固定負債合計	915,857	930,829
負債合計	2,471,787	2,827,543
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,219,588	2,219,588
資本剰余金	3,341,270	3,341,270
利益剰余金	△145,379	△466,041
自己株式	△86,327	△86,556
株主資本合計	5,329,152	5,008,260
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	348,985	282,643
繰延ヘッジ損益	△66	△110
退職給付に係る調整累計額	△88,177	△84,427
その他の包括利益累計額合計	260,741	198,105
純資産合計	5,589,893	5,206,365
負債純資産合計	8,061,681	8,033,909

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	3,102,541	2,440,901
売上原価	2,476,758	1,908,756
売上総利益	625,782	532,145
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	271,749	267,102
退職給付費用	14,418	13,024
貸倒引当金繰入額	24	-
その他	374,519	335,364
販売費及び一般管理費合計	660,712	615,491
営業損失(△)	△34,929	△83,346
営業外収益		
受取利息	244	187
受取配当金	10,352	12,293
為替差益	3,818	-
その他	3,513	1,825
営業外収益合計	17,928	14,306
営業外費用		
支払利息	4,747	5,426
為替差損	-	2,928
その他	367	2,028
営業外費用合計	5,115	10,384
経常損失(△)	△22,116	△79,424
特別利益		
固定資産売却益	-	1,500
投資有価証券売却益	-	41,532
特別利益合計	-	43,032
特別損失		
固定資産除却損	583	205
弁護士報酬等	17,326	279,801
特別損失合計	17,909	280,007
税金等調整前四半期純損失(△)	△40,026	△316,398
法人税、住民税及び事業税	4,264	4,264
法人税等調整額	-	-
法人税等合計	4,264	4,264
四半期純損失(△)	△44,290	△320,662
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△44,290	△320,662
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57,922	△66,342
繰延ヘッジ損益	27	△43
退職給付に係る調整額	4,057	3,749
その他の包括利益合計	62,007	△62,636
四半期包括利益	17,717	△383,299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,717	△383,299
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△40,026	△316,398
減価償却費	99,878	55,900
有形固定資産除却損	503	205
長期前払費用除却損	79	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△845	△5,394
未払役員退職慰労金の増減額(△は減少)	△20,610	-
未払賞与の増減額(△は減少)	△165	△5,437
貸倒引当金の増減額(△は減少)	24	△64
受取利息及び受取配当金	△10,597	△12,481
支払利息	4,747	5,426
為替差損益(△は益)	△297	-
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△1,500
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△41,532
売上債権の増減額(△は増加)	△22,788	66,176
たな卸資産の増減額(△は増加)	30,710	△101,082
仕入債務の増減額(△は減少)	48,236	42,799
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,691	△46,151
その他	△12,583	133,975
小計	70,575	△225,558
利息及び配当金の受取額	10,567	12,463
利息の支払額	△4,784	△5,616
法人税等の支払額	△8,527	△8,527
営業活動によるキャッシュ・フロー	67,831	△227,239
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△505,000	△505,000
定期預金の払戻による収入	505,000	505,000
有形固定資産の取得による支出	△17,700	△2,729
有形固定資産の売却による収入	-	2,500
無形固定資産の取得による支出	△347	-
投資有価証券の取得による支出	-	△134
投資有価証券の売却による収入	-	140,318
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	774	162
その他	130	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,142	140,116
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	200,000
リース債務の返済による支出	△13,139	△14,662
自己株式の取得による支出	△516	△228
配当金の支払額	△38,324	△436
財務活動によるキャッシュ・フロー	△51,979	184,673
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,188	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△102	97,550
現金及び現金同等物の期首残高	737,718	846,688
現金及び現金同等物の四半期末残高	737,615	944,239

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注)3
	タンタル コンデンサ事業	回路保護素子 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,553,545	448,415	3,001,961	100,580	3,102,541	—	3,102,541
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,553,545	448,415	3,001,961	100,580	3,102,541	—	3,102,541
セグメント利益 又は損失(△)	200,665	27,900	228,566	△11,556	217,009	△251,939	△34,929

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にフィルムコンデンサ事業です。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△251,939千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注)3
	タンタル コンデンサ事業	回路保護素子 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,990,920	365,998	2,356,918	83,982	2,440,901	—	2,440,901
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,990,920	365,998	2,356,918	83,982	2,440,901	—	2,440,901
セグメント利益 又は損失(△)	152,696	17,218	169,914	△5,647	164,266	△247,613	△83,346

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にフィルムコンデンサ事業です。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△247,613千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務、経理、管理部門等の一般管理部門に係る費用です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っています。